

私の経歴と抱負

経歴

ED, JA5EY 西岡正喜

S.27.故「JA5DA」にパーツをもらって、送・受信機を作ってみろとの命令（強制の方が強いかな？）によりTRY.

苦勞の未完成、7MC（当時はヘルツではなくサイクル）アンカバー開始、終段UY-807S・変調807Sハイシング変調（注・ハイシング変調とはチョーク・トランスを使う）ANT:LW

当時松山北高一年生（よくやったもんだね）

S.29.ある日、朝5時、電監監視2名と、松山西署2名の来襲を受け、直ちに西署に連行。きびしく吐露を強要される。（仲間にはこういう人が居るんだらうとか）

S.29.父親と共に家庭裁判所に呼び出しを受ける。無事終わる。一件落着

S.29.旧2級アマチュア無線技士合格。

S.30.2.「JA5EY」の許可が降りる。終段UY-807、変調器807Sのハイシング変調、ANT、LWで、7MCでON .AIR開始、JA-JAの交信を楽しむ。

S.31.5.「JT」入社と共にQRT状態、新居浜に配属されしばらく寮生活であったが直ちにAUDIO AMP製作。その後、送受信機製作。木にぶら下げたANTでJA-JAの交信にいそしむ。

S.35.10.結婚を機に電信術をマスターして、新2級アマ技士に挑戦・合格（法例・工学免除）、コールサインは電信を考慮し、「JA5ACF」に変更、813S、勿論変調器無し、電信ONLYで許可を受ける。受信機はデリカ・ハムバンドコンバーター（OUT1.5MC）を購入し、親機は自作（狭帯域にするためIFTを2段重ねた。ゲインは充分あった事を思い出す）バードゲージANTに挑戦。見事失敗・QUADを作成。Iと初交信成功。それに味をしめて次々とDXHUNTを楽しむ。（但し）14MC ONLY。DXCCを知り挑戦開始。直ちにJA5GZさんと知り合う。約10年、100Wを押し通した。

S.40.SSB時代到来。当時、八重洲から100ラインが売り出されたが手が届かず、当社からSSBジェネレーターを購入、又、フィルターは、国際電気メカフィルを購入し、自作に挑戦。発振は当初、フランクリン回路を試みたが失敗。ECO回路で我慢。JA4BJOと初交信。見事成功したが途中失敗の連続であった事を思い出す。リニアアンプ:813S:GG AMP、以降SSBでDXhunt開始。

S.42.久万出張所時代（山の遠国、当時2時間はかかった。）XYLの姉にこっそりと金を借り、FL400を購入したがその事はやはり姉妹故XYLにすぐばれて、大変小言を云われた。血の通った姉妹ってやっぱり怖いね。受信機は自作機で我慢。

S.43.JA5GZ（小笠原さん）と相談のうえ「EDXG」を発足

P:JA5ACE F:JA5GZでSTART

S.4?.3ELQUAD、但し、14MC ONLYを思いつき製作。抜群に飛びが長くなる。

S.4?.CQ出版社の要請によりメンバーの協力を得て発表する。「特集BIG ANT」約7ページ（今ではビッグなんて考えられないが）

S.4?.同じく台風とアンテナの特集に無惨な姿を披露（台風が来たらアンテナはこわれる事を覚悟し、直ちに修復すべし。と結んだ）（注）皆様ご存じの方が多いが、ロケーションは周囲が海のため飛びが抜群に良い替わり、一度台風が来れば平地では考えられない風の強さである。AQCさんいわく、風の強い所で無いと電波は飛ばないと。

S.4?。「WA6IVM」と知り合う。一週間に一度スケジュールを組みDX NEWSをもらう。後、来日の際、夫婦で来松、EYE BALL QSOを楽しむ。その後、VK（カントリーの校長先生夫婦）、SMからも続々来松。（CALL SIGNは忘れた。）

S.46.6.100Wに限界を感じて第一級アマチュア無線従事者取得。
SSBでDXHUNT開始。

S.46.10.400ラインに自作リニア-813パラ グランデッド・グリッドAMPで500Wの免許を受ける。ファンは外付、やかましいったらありゃしない。我慢、我慢。時計は久万出張所の昭和初期のバカデカイものであったのでAQC（花崎さん）がこないだ思いだした。交信途中、ボーン、ボーン。DXCCも310代となり、一応目的を達した。オーナー・ロールなんてこれっぽちも考えなかった。ただし、これを達成するのになんと20年経過した。情報はローカルの14MCFMで故GZさん、ENさん、その他HCVさん、故XXさん、故OBさん等々との情報交換（ENさんいわく「社長、只今帰りました。これから業務を開始します。」とワッチを始める毎日であった。）他にWA6IVMからのINFO.CQ誌位であったが、ワッチに専念した事でGus Brouning, DON MillerのDX PEDIはほとんどgetした。竹製のQUADはやはり風に弱い。台風の度に見事破壊。それでグラスファイバーのつりざおに替えたがやっぱり駄目であった。

S.4?.JA4HM/5愛大・石津教授を訪問した時、屋上の21MHZIV・ZL specialを見せてもらった。これが良く飛ぶことにヒントを得て、7MHZでTRYしようと考えた。何せFULL SIZEだからロータリーにしなければ意味がなくなる。「JA6ACZ」（佐々木さん）にこの計画を話すと、直ちに「G」のSTATIONの研究試料を送ってくれた。給電方法に特徴があった。ラジエーターに直接給電するのではなく、エレメントから約1.5mはなれた所で給電するという方法であった。さっそく取り入れる事にした。苦労の未完成した。何せ馬鹿でかいから、二ヶ所は屋根に結び、二ヶ所は3mの竹ざおで反対側から引っ張る。これはヨーロッパ向けの場合でN.A向けは全く別の所に固定しなければならない。だからその都度、張り替えに一時間はかかった。しかし、良く飛んだ。呼べば必ず応答があり、このことを知ったCQ出版社から、又記事の要請があったがことわった。だって原稿料と執筆の苦労と比較したら割があわないもん。それに発想はあくまで石津

教授なのだから。

しばらくAUDIO（ステレオ）に凝った。色々試みたが、最終的には、2A3S 5Wバスレフにおさまった。但し、カートリッジにはとことんこだわった。音楽は、小椋桂、さだまさし、五輪真弓、中島みゆきを愛好した。大分練習もした。いつか機会があれば御披露したい。無線をしながらもバー通いも人一倍した。お陰で今、軽い「すい炎」となったが何とか復帰して時々飲んでいい状態となった。

しばらく転勤やら、この様な遊びで約10年ブランクとなった。

同じJTのJA5LYS（萱原さん）にけつをたたかれて再開することにした。

H.5.11. JG5SMEを開局、IC-760PRO、318B、かぼそいものであった。DXCCは0からSTART。

鉄工所で12mもの2本で2段クランクアップタワーを依頼、20mH、特性の作業台を取付、12mHまでウインチで上昇するようにした。（業者の提案）これにより登り降りも楽で道具もかなりのものを持ち上げる事が出来るので大変便利。

H.6. ? .ANTを714Tに変更、7MHZがOKになった。

H.9.4.制度改正により旧コールJA5ACFを取得。

H.9.11.海側にクリエイトタワーKT18Rにエレベーター付加し、建設。ナガラT3-3VX、クリエイトCL10を上げ、一方、714Tの3m上にCD-78を追加。RIGもIC-775DX II を追加。

H.10.1.JA5VQ（今村さん）のサジェスションにより、1.9MHZを追加。アースに特に金をかけた。極板6枚を埋め、20m鬼より線を3方に3本20cmの深さに理設。総額は人件費を含め、18万円也。（後2方追加する予定）岩盤のためアース抵抗16Ω、鉄塔を加味しても一種には届かない。スローパーANTは、色々試したが結局JA5AUC（三ッ田さん）のサジェスションにより完成する。SWR1.1~1.2（西側）東側にもう一本追加。両方同時に張った所、SWR1.8より落ちない。JAからレポートをもらおうとSに2つの差があることがわかった。ふとしたきっかけで一方を使用不能の状態にすると正常になった。以降、一方は必ず使用不可能の状態にして、張り替えている。飛びはいいのだが耳は悪い。1カ月で30カントリー余り稼いだ。但し出勤のため6:50に家を出なければならないのでSUNRISEの時間をあきらめる

H.10.2.みんなの要請により「JA5EY」に変更。

H.10.3.全てANTが完成したのでKWを申請。

H.10.4.変更許可が降りる、直ちに試験電波発射届を提出。5-6月に検査を受けるべく準備中。

追伸

20年かかったDXCCカントリーにたった4.5年で追い付いた。まさに情報の差である。但し、何かむなしさを感じる。昔はPEDIはほとんどW-ONLYであったが、JA&DLのPEDIの多い事が目立つ。まさに「大和民族」「ゲルマン民族」は戦争に負けても立ち直りが早いばかりか、富裕国になった事がうかがわれる。「我々は強いんだ！」自負とほこりを持ちましょうこれからはゆうちょうな事は言うておれない。齢60才の身、故ガムシャラさを露骨にもやそう！

以上

今後の抱負

経歴に時間を掛け疲れましたので簡単に抱負を書きます。

まず、JA5AUC（三ッ田さん）、AQC（花崎さん）の御努力に対し感謝したい。グループの発足は出来たもののそれを途中、理由はともあれ、やむなく離れた事はおわびしたい。ただその後貴方がたが引き継いで約30年近く続いた事に敬意を表します。

次に県外のSuperDxerの皆様、我EDXGに御入会いただき有りがとうございます。そのためにも我々は答えなければならぬ義務があると考え、これがEDITORを引き受けた一因でもあります。発足当時10数人で細々と運営していたのですが良くここまでなったもんだと感心しています。目標はでかい程面白いし、夢があります。これからも、皆んなで力合わせて、もっと個性豊かなグループにしたいと思います。そのためには日頃のメンバーのアクティビティは勿論の事ですが、Bulletinもその一担を担う事は申すまでもありません。60の齡（よわい）ですが若さは負けません。全精力で専念したいと考えておりますので、皆様のあたたかい目で御協力をお願いします。まだ、ぼけてはいませんが「ボケ防止」にもなります。ガンばります。

以上

“これからのBulletinの編纂計画”

1. リレー随筆のページ

「JA5AQC」花崎さんを皮切りに次々とリレーする。バトンタッチされた方は、日頃DXに関し思っている事、今後こうしたいとか、来たる21世紀に向けてのあり方（方向付け）等々何でも結構です。自由に書いて下さい。

2. 遊びのページ

全て無線に関係ない「遊び」もこれから特に忘れてはならないと思います。「JA5VQ」今村さんいわく、今まで仕事にばかり没頭し、遊びをすっかりわすれていたと。（それでヨーロッパに行ったのですね。そうそう4DNDさん、5AUCさんもそうかな）昔から「忙中閑有」と云う言葉があるとおり、新しい発想を生み出すためにも、是非忙しい中にこそ遊びましょう。という意味合いからも、皆様の御投稿をお待ちしています。

3. 技術のページ

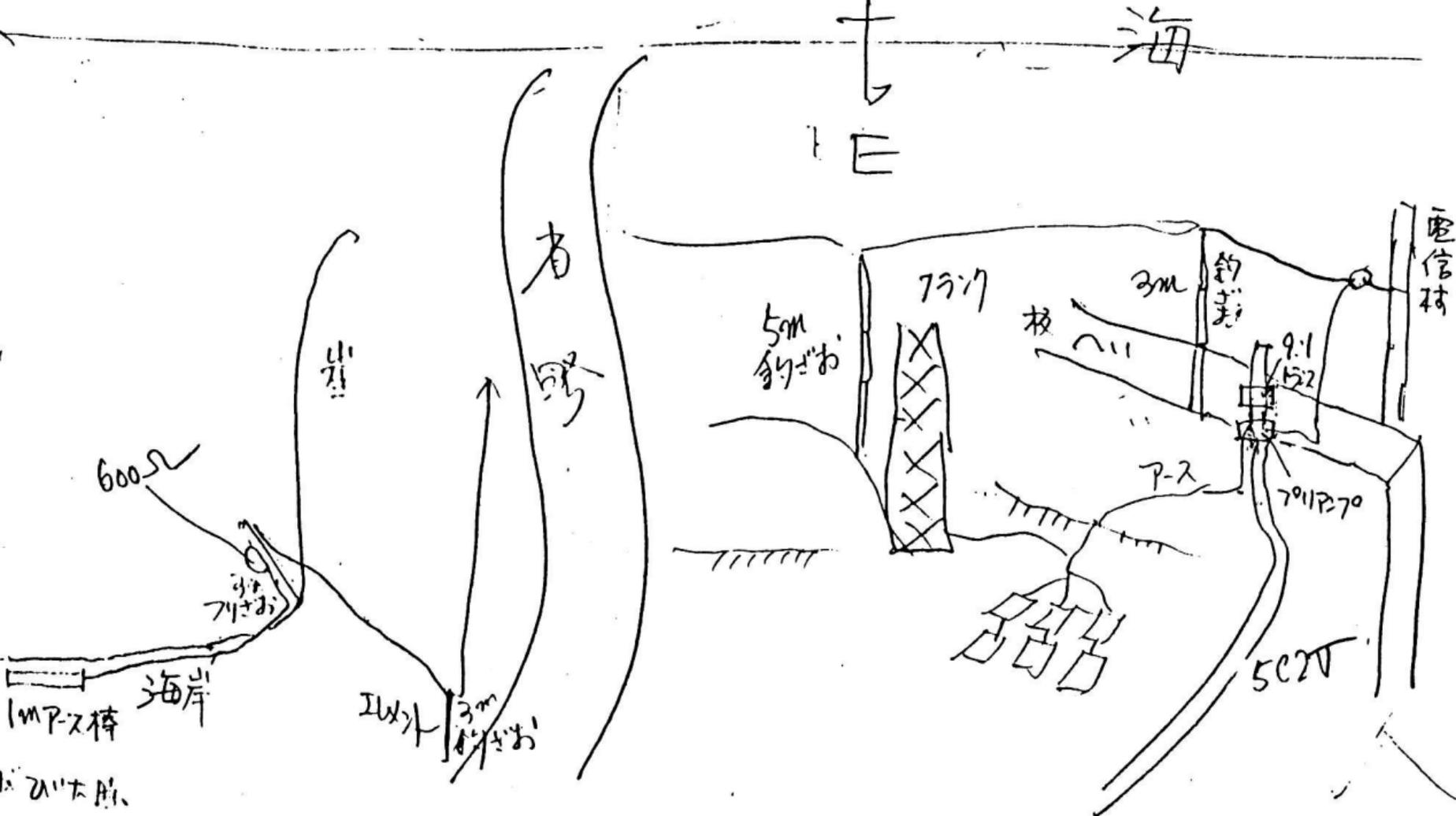
あるパーツ屋に行った時、親爺さんに云われました。「西岡さん、今は[アマチュア無線技士]では無くて[アマチュア無線通信士]ですね」と。帰ってよくよく従事者免許状を見ってみました。確かに「第一級アマチュア無線技士」とありました。私達は単なる「通信士」では無くて「技士」である事に誇りを持ちましょう。私は無線を始めた時は（S.30年代）全

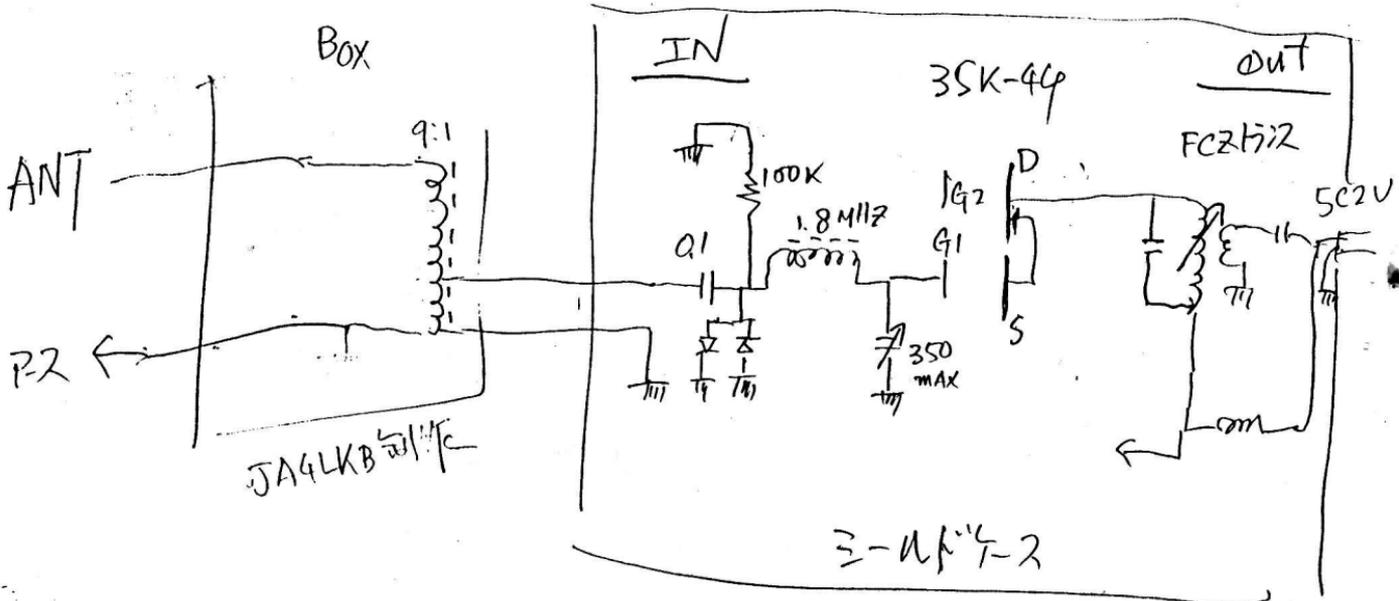
アース棒はどの様にしようか？考えついた結果が凶の通りで潮が満ちれば海の底となり、ひいても充分水分が残っているので「良し」と結論付けた。

600Ωの抵抗を処理するのに、ガス・ハンダごてに5千円もかかった。(もったいないがしょうがない) エレメントも今の様な張り方に一度で決まったわけではない。始めはとんでもない張り方であったのを、昔から「三土の知恵」ということわざ(馬上の知恵・枕上の知恵・厠上の知恵すなわち困った時は、馬に乗って考えなさい。寝て考えなさい。トイレで大便をやりながら考えなさい。という事)があるがその中の枕上の知恵を使ってレイアウトを地理的制約のある中でどうすればS・Eにビームが最大になるかじっくり考えて、張りなおした結果が見取図のとおりとなった。だが、一番下のS向け(20m)がひっかかる。LKBさんどう思います？結局、全長で約110mで上田さんの200mUPにとってもおよばないがしょうがない。次にLKB上田さんをお願いして9:1のトランスを製作依頼した。それまでの間に合わせに、既に作っていたプリアンプ用入力同調コイルに一次側を巻いてエレメントにつなぎ、二次側の下から6~7ターン目から5C2Vで引き込んでみたが、ゲイン不足であった。ついに上田さんから9:1のトランスが届いた。(ありがとうございます。) さっそくダイレクトに5C2Vにつなぎ、ワッチ、上った、確かに前と数段の違いである。(ただし、全て外来ノイズですよ！！これしか頼るものが無い。) PRE.AMP&ATT.OFFでも十分使える。しばらくテストすることにした。針田のNHK?の二次高調波で試したり、JAQSOで試したり、重信のJA5BFB(伊藤さん)に頼んで信号を出してもらって試したり、肝心のPACIFICは全然聞こえないのでどうしようもない。結果、スローパーと比較してF・SはOKBFB(伊藤さん)の信号3.5MHZ ANT使用ではビバレージで聞こえるがスローパーはすべて駄目という結果であった。FOφFRは全体に駄目であったがせめてFOφFI,YJφに間に合っていたらと今さら悔やんでも仕方が無い。

次に、先に作っていたPre.AMPの入力側に同調回路を新設して(一新改造)5mの5C2V.IC760pro12V電源、等pre.AMPの所まで持ち運んでポリVCを調整しようとしたが、ゲインが上がり過ぎて、BR-200(クラニシアナライザー)の信号など外来ノイズの蔭にふっ飛んでしまって入感無し、仕方なくノイズの一番大きい所で良しとした。結局IC-760proを1.8受信専用を決め、ATT20dBとする事で一件落着となった。今だPACIFICは一夜も聞こえない。「早く来い来いパシフィック」という事でこの頃は終わりとする。preAMP作りの失敗談があるがこれは別の号で発表したい。最後にJALKBさん大変ありがとうございました。

以上





9:1 114:2 & pre Amp

